



各位

2017年4月3日

会社名株式会社 ディスコ  
 代表者名代表取締役 溝呂木 齊  
 会 長  
 (コード番号 6146 東証第一部)  
 問合せ先 I R 室 長 小澤 伸 一 郎  
 (TEL 03-4590-1111 (代表))

平成29年3月期 第4四半期 個別売上高の速報値に関するお知らせ

個別売上高の概数を速報値として、下記の通りお知らせいたします。

記

平成29年3月期 (2016年度) 個別売上高 四半期推移

(金額の単位：百万円)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	通期
売上高 (A)	27,306	28,430	55,736	24,680	<b>32,879</b>	<b>57,560</b>	<b>113,297</b>
(ご参考) 平成28年3月期 (B)	29,344	27,937	57,282	23,248	28,597	51,845	109,127
対前年同期比増減率 YoY (A/B)	△ 6.9%	1.8%	△ 2.7%	6.2%	<b>15.0%</b>	<b>11.0%</b>	<b>3.8%</b>
対前四半期比増減率 QoQ	△ 4.5%	4.1%		△ 13.2%	<b>33.2%</b>		

第4四半期の個別売上高は328億79百万円 (YoY:15.0%増、QoQ:33.2%増) となりました。通期売上高は1,132億97百万円となり、直近の通期個別業績予想 (売上高1,111億円) に対して、102.0%の達成率となりました。

精密加工装置においては、期初の想定を上回る形でメモリ向けをはじめ幅広いアプリケーションで引き合いが強く、ダイサ、グラインダともアジア地域を中心に出荷が堅調で、その売上高は非常に高い水準となりました。消耗品である精密加工ツールは、季節性による客先稼働日数の減少があったものの、ダイシングブレード・グラインディングホイール共に需要は旺盛だったことから、前四半期から引き続き出荷数量は高水準で推移しました。

その結果、第4四半期 (1-3月期) の売上高は四半期最高を大幅に更新し、通期売上高では4期連続で過去最高更新となりました。

平成29年3月期 第4四半期における、連結売上高及び個別業績 (速報値) の発表は4月26日に、決算業績の発表は5月10日に行う予定です。

速報開示とは:

速報開示とは、投資家の皆様に対し当社業績に関するリアルタイムでの情報提供を行うことを目的とし、四半期ごとに個別売上高が判明した時点、及び連結売上高・個別業績が判明した時点で、それぞれ速報値として任意に開示をするものです。なお上記の速報値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成した監査終了前のものであり、実際の業績は監査法人の精緻な監査による指摘により速報値と異なる可能性があります。

以上